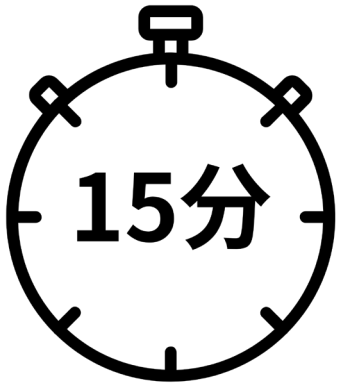
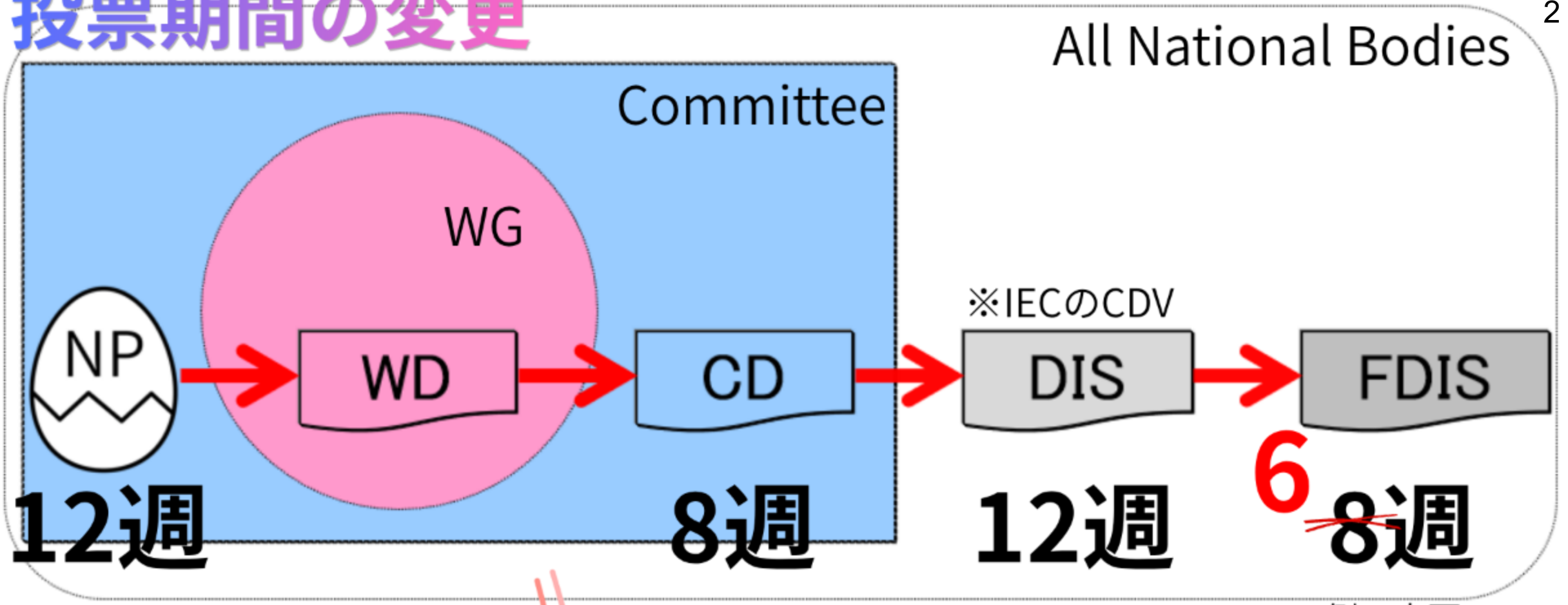
②手順に関する変更点

2026年10月6日
一般財団法人日本規格協会
JDMT日本メンバー (ISO/DMT) 濱岡里鶴



投票期間の変更



NP

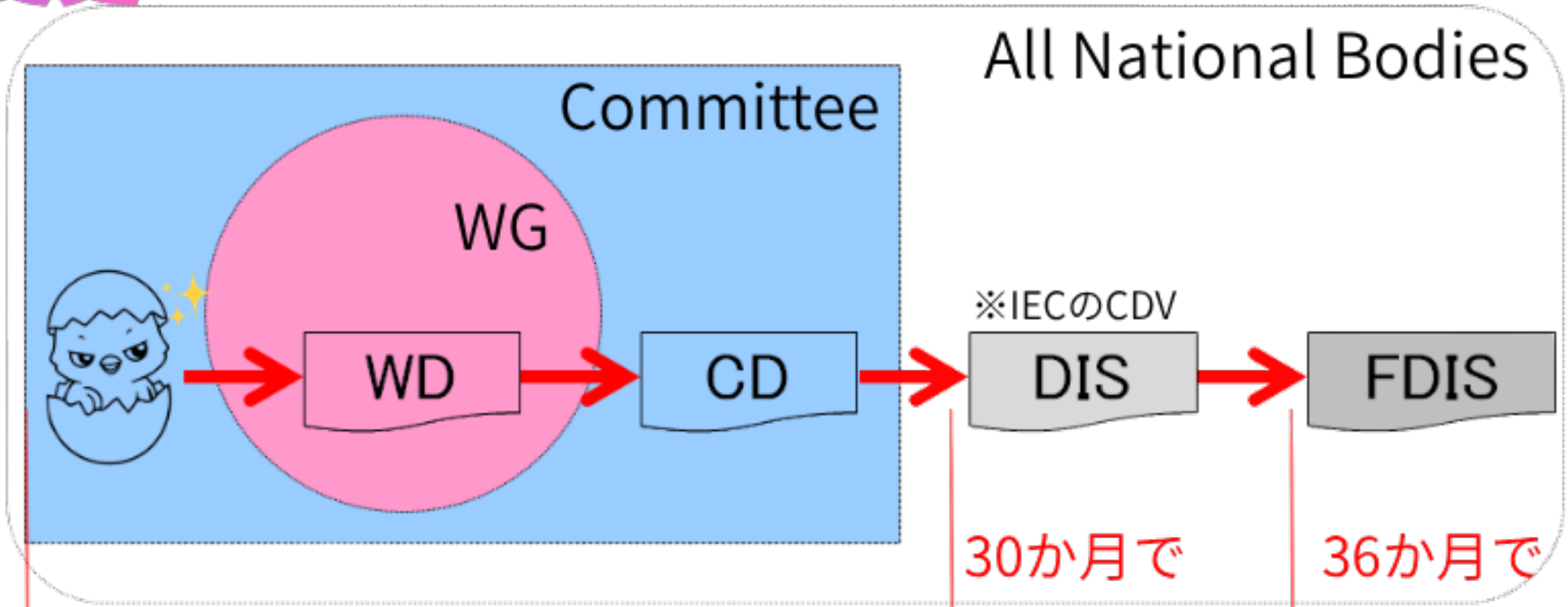
議長判断で NEW!
8週に短縮も
可能に

ISO側の変更
DIS前の翻訳期間が
~~8週~~から6週に

ISO側の変更
FDIS投票
6週に

© 2026 JISC/JSA

期限の変更



24~~36~~か月



期限内に
提案段階に
進まなければ
自動キャンセル

起点
new project approved
10.99

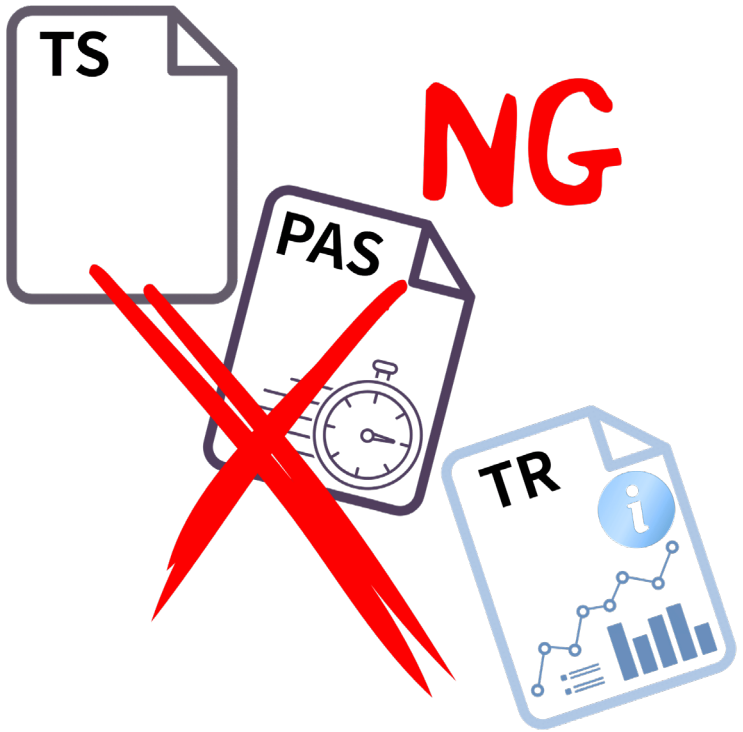
30か月で
DISに
到達しなければ
自動キャンセル
40.00

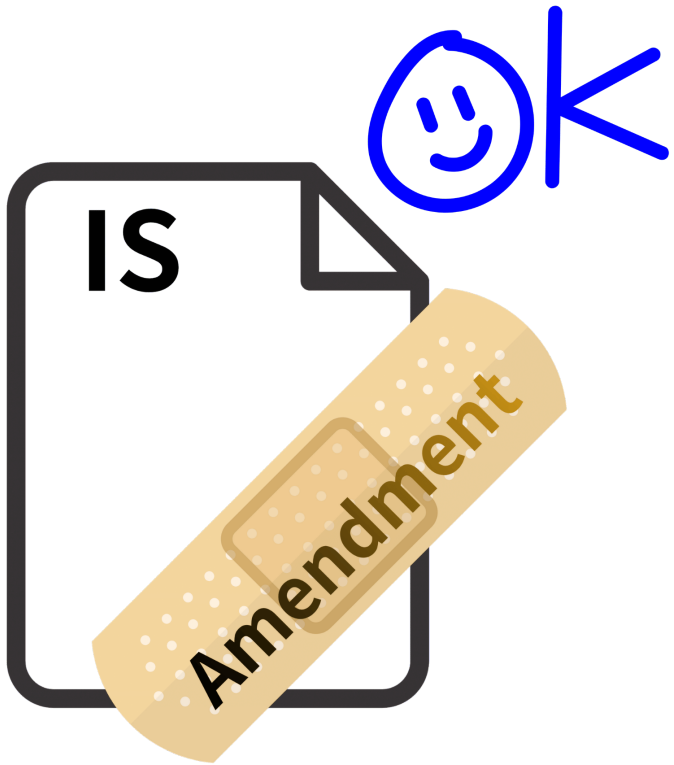
36か月で
FDISに
…同左
50.00

© 2026 JISC/JSA

間に合わないとき→延長extension [2.1.6.1]

- 可能な延長期間が（以前の~~9か月から~~）12か月まで に変更
- 延長可能な文書は国際規格（IS）または国際規格の追補のみ





© 2026 JISC/JSA

ジェンダー対応

1. ISO/IEC Guide 79

Gender responsive standards

Publicly available ISO/IEC Guides （ガイド発行後ここに掲載されるはずです）

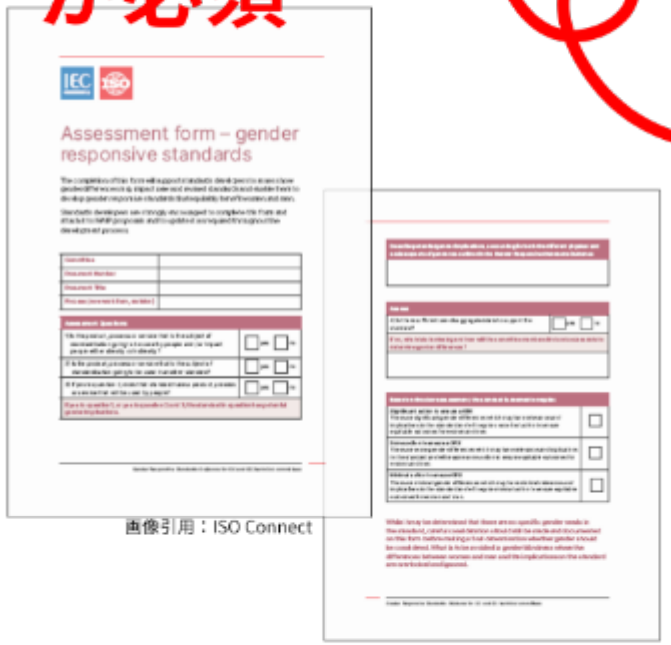
2. 専門委員会向けのガイダンス

3. ケーススタディー ※規格の表現方法も学べます！

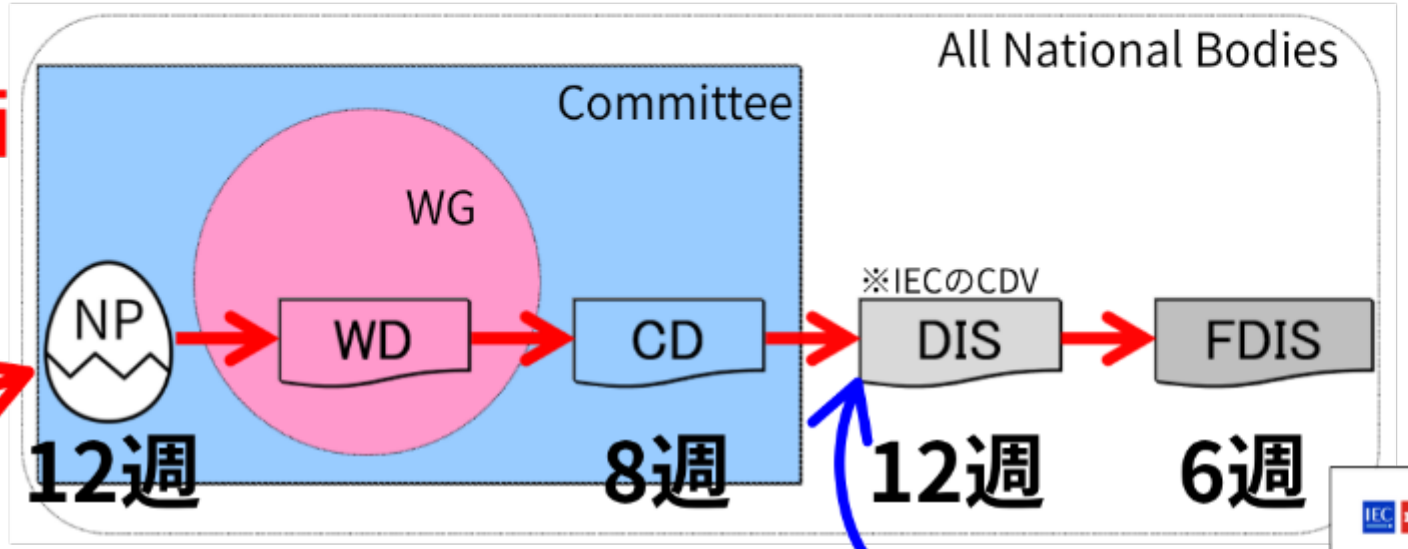


ジェンダー対応規格関連手順

NPで
ジェンダー対応評価
が必須



画像引用：ISO Connect



DISで
GRS宣言書必須



画像引用：ISO Connect

DTS, DTR, DPAS投票でも
GRS宣言書必須



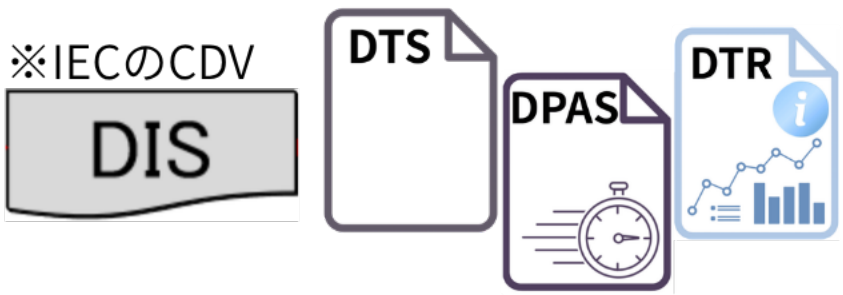
※Formのダウンロード： ISO・IEC

最初に
GRS Assessment form (ジェンダー評価様式)



- 対象となる製品・プロセス・サービスが人に直接・間接的に影響するか
- 他の標準で使用されるか、そこで人に関係するものか
- 該当する場合、性別・ジェンダーによる身体的・社会的な違いと、その標準への影響
- 性別で区分されたデータ（sex-disaggregated data）が十分にあるか
- その結果、GRSの対応必要性の度合いを評価

大体出来上がったら
GRS Declaration form (ジェンダー宣言様式)



- A・B・Cのいずれかを宣言する。
  - A：性別・ジェンダー差を特定し、必要な修正を標準に反映した。
  - B：現時点ではデータ不足だが、今後データが得られたら再検討。
  - C：関連する性別・ジェンダー差はない。
- BまたはCの場合、判断根拠

挙手し  事務局操作後ご自身でミュート解除の上 

ISO TC 268/SC1の委員会マネージャーの山田です。スライドXXについて…

①ISOかIECか
②標準化活動上の役割
（委員会マネージャー,議長,コンビーナ,PL,国内事務局等）
③お名前
④関連スライド（番号がわかれば番号、XXのスライド）
⑤ご質問

をお話しください

一度の挙手で一つのご質問にどうぞご協力お願い申し上げます。



または説明会終了後のアンケートにお書きください。

Chatではお受けできません



質疑応答の後に
時間に余裕があれば
ご説明するスライド



新版DP1ルールへの移行スケジュール

2026年10月5日以降:

- 36か月の開発期限を超えたプロジェクト(TR含む)はキャンセルされる
- 既に延長されているプロジェクトは
  自動的に36か月
  +(従来の9か月ではなく)12か月に変更される

© 2026 JISC/JSA

延長に委員会決定は不要



- 41.Is a committee decision required for a project extension?
- For IEC, the Secretary requests extension through Committee Officers Dashboard.
  For ISO, the Committee Manager may apply the 12-month extension in ISO Projects for eligible projects; the previous extension request form is no longer required.

Limit dateの具体的タイミング



- 42.Does a project need to enter or complete the approval stage by the limit date?
- It shall reach the approval stage by the limit date.
  In ISO stage-code terms, this is stage **50.00**.
  In IEC this means that IEC Secretariat has received and validated FDIS for processing, in case of enquiry draft going for publication directly, this means receiving final version of the draft for publication.

24か月超のPWIは2027-04-01まで



- 56.How long may a PWI remain on the work programme?
- A PWI that does not progress to the proposal stage within 24 months is automatically cancelled. As a transition measure, PWIs that have already exceeded 24 months on 5 October 2026 **have until 1 April 2027** to progress to the proposal stage. Any remaining PWIs will be automatically cancelled on that date.

36か月に統一された背景情報

- ISOとIECのルールの整合化と複雑さの解消
  - 従来のISO:18ヶ月、24ヶ月、36ヶ月という複数のSDT
  - 従来のIEC：最大60ヶ月

- プロジェクト計画とスケジュール管理の規律強化
  - 管理を厳格化し、委員会に慎重な計画と進捗監視を促すため
  - 発行時期の予測可能性を高める

- 現時点で入手可能な資料に基づき、正確を期して作成しておりますが、最終的な確認にあたっては、Directivesの本文そのものや、今後ISO中央事務局から発行されるガイダンス等も併せて直接ご確認くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。
- 本掲載内容の全部または一部について、無断での転載、編集、改変、販売、翻訳、変造等を固く禁じます。
- 本資料を他者に共有する際は、本ファイルを転送するのではなく、下記リンクをご案内いただきますようお願いいたします（リンク案内自体は許諾不要です）。

https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std_hokokukai/#koenannai

問い合わせ先

一般財団法人日本規格協会

- **資料の内容に関する質問について：kokusai@jsa.or.jp**
- 資料のリンクをHP等に掲載する場合の許諾について：po@jsa.or.jp

本文書は経済産業省の令和8年度の委託事業の成果です。 © 2026 JISC/JSA

標準化で、世界をつなげる。
JSAGROUP
日本規格協会グループ SINCE 1945